



全日本自治団体労働組合 北海道本部
〒060-0806 札幌市北区 北6西7北海道自治労会館
電話 011-747-3211 F A X 011-700-2053
編集・発行 佐々木直人

平和と民主主義

死にもものぐるいで取り戻す

安倍首相は「雇用を100万人増やした」と豪語したが、その内実は正社員69万人減、非正規174万人増で、その多くが年収200万円以下のワーキングプアと呼ばれる労働者である。全国平均時給798円で働いても年間200

0時間で159万円にしかならない。非正規の占める割合が50%以上の自治体も増加している。職場内の格差は労働者の間に見えない壁をつくる。このままでは、自治体自らがワーキングプアを生み出し格差を広げることとなる。

32 中央委員会質疑、答弁
「あいはいらなくみこ・えさきたかし」を励ます集い、おいしいものプレゼント当選者発表
4 特別企画「青年部が川本中央執行委員長に聞いた」、職場だより、ささきさんの国会だより、忙中余話



「池田まき」さんの勝利にむけて組織の総力をあげて取り組むことを決め、大出委員長が推薦状を交付した=2月5日、自治労会館

「池田まき」推薦決定

道本部は2月5日、自治労会館で第112回中央委員会を開き、311人が参加した。2016春闘方針、当面する闘争方針や、衆議院5区補選「池田まき」の推薦決定、7月の参議院選挙における比例区・組織内「えさきたかし」、選挙区「徳永エリ」の圧勝にむけて組織の総力をあげて取り組むことを意思統一した。

安倍内閣は、昨年9月、安全保障関連法案を強行採決した。その後も、4分の1以上の議員要求を無視し、臨時国会招集を拒否するなど、憲法破壊が続けられている。「一億総活躍社会」においても雇用と生活の安定がはからず、較差は拡大する一方である。このような状況のなかで開いた中央委員会では、16人から発言があり道本部方針が補強された(2~3面参照)。当面する春闘では、「要求―交渉―妥結」の闘争サイクル確立と妥結結果の書面化。人事評価の活用と制度設計の関わり。「骨太方針2015」による合理化への対応。人員確保などと合わせ、非正規職員の処遇改善と組織化、新規採用者100%の組合員化など次代の



『三本柱』で運動展開

今春闘は月例賃金にこだわらず、同時に安倍首相の言葉だけの経済政策の問題点を白日にさらして参院選につなげる大きな意義を持つたたかいたい。春闘を通して、「組織強化・拡大」「自主福祉運動の強化」「政治闘争」を『3本柱』として掲げ、運動をすすめる。

活防衛であるが、多くの組合員は知らずにいる。大きなメリットを一人ひとりの組合員に訴えることが重要。労金・自治労共済の加入促進を取り組む。「政治闘争」は、安部政治に不安と不満を抱く多くの国民に、しっかりと対抗軸と受け皿を示すことが必要である。5区補選「池田まき」、参議院・比例代表・組織内

JICHIRO スケジュール
2月
23日(火) 市町村課要求書提出
24日(水) 連合北海道「安保法制学習会」(札幌市)
26日(金) 2016春季生活闘争公共サービスキャンペーン開始中央集会(東京)
27日(土) 道本部青年部政治集会(札幌市)
29日(月) 2016じちろう北海道共済集会(札幌市)
北海道公務労協2016春闘総決起集会(札幌市)
3月
1日(火) 人事院北海道事務局長交渉(札幌市)
2日(水) 連合北海道2016春季生活闘争・衆議院第5区補欠選挙・第24回参議院選挙闘争勝利!!3.2全道総決起集会(札幌市)
道本部ホームページ
自治労北海道 ユーザー名: minnade
組合員専用ページは パスワード: danketsu2013

2016国民春闘スタート
対自治体闘争ゾーンの戦術
●要求書提出日 2月22日(月) ~ 2月26日(金)
※集中提出日 2月26日(金)
●組合旗掲揚 2月22日(月) ~ 3月末
●回答指定日 3月7日(月)
●重点交渉期間 3月8日(火) ~ 3月17日(木)
●腕章着用 3月14日(月) ~ 3月18日(金)
●29分時間内くい込み集会 3月18日(金)
超勤拒否、出張拒否

北海道の運動を全国展開
「川本淳」さんを激励する会
本部中央執行委員長
「川本淳」さんを激励する会が、2月4日、京王プラザホテルで開かれた。

青年部が川本中央執行委員長に聞いた 国民春闘の課題

特別企画

『無関係』ではいられない

1月25日、東京都・自治労会館で、青年部を代表し、東亮佑さん(新ひだか町職)、刈屋健太郎さん(苫小牧市職)、齊藤道本部青年部長が、川本中央執行委員長と「2016国民春闘の課題」について対談した。



川本中央執行委員長は、自らの経験を交えながら、2016春闘について詳しく解説した=1月25日、東京都

春闘とは?

齊藤「春闘をたたかう意義を理解していない青年が多いなかで、そもそも春闘とは何か?」

川本「春闘とは、1年間の賃金闘争の出発点。民間では、まず大手企業組合が交渉・妥結して、そのあと中小企業と続いていく。」

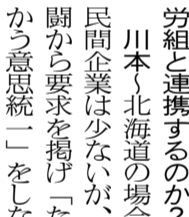
今春闘は金属労協(自動車や電機など)主要製造業の産別労組で構成が



東亮佑さん(新ひだか町)

春闘の情勢は?

川本「この10年ぐらいの人事院勧告(以下・人勧)を見ると、一時金が削減している。それは、民間が月給を上げていないから。4%のベアと



刈屋健太郎さん(苫小牧市職)

なぜ民間労組と連携?

刈谷「民間労組がない地域も多いが、なぜ民間労組と連携するのか?」

川本「北海道の場合、民間企業は少ないが、春闘から要求を掲げ「たまたか意思統一」をしなればならない。公務員賃金は人勧通りで決まるから、何もなくていい」と思われがちだ。しかし、人勧のベースになるのが『民間春闘の結果』。それが、人勧という形で反映されてくる。

だから、自治労も同じ労働組合として、民間労組と連携してたたかうことが大切。

2016春闘の課題は?

東「賃上げはワガママだ」という声や、「賃金よりも職場改善」といった青年が多いなかで、何を意識すればいいか?



身振り手振りでも熱弁する、川本中央執行委員長

ささきさんの国会だより



1月22日ようやく政府の施政方針演説が行われた。憲法改正では、「逃げることを答えを出す」というが、今の憲法に国民の人権を脅かすような不備はない。一億総活躍社会の大幅な自由化など社会秩序が激変する内容を含んでいるが、政府は抽象的会では成長戦略の成果がベースと強調したが、実質経済成長率、実質賃金、家計消費のマイナスに加え、正規雇用が40%に膨らんだなかで、介護離職者ゼロや同一労働同一賃金とは

格差に耐える政治に変えよう

1月22日ようやく政府の施政方針演説が行われた。憲法改正では、「逃げることを答えを出す」というが、今の憲法に国民の人権を脅かすような不備はない。一億総活躍社会の大幅な自由化など社会秩序が激変する内容を含んでいるが、政府は抽象的会では成長戦略の成果がベースと強調したが、実質経済成長率、実質賃金、家計消費のマイナスに加え、正規雇用が40%に膨らんだなかで、介護離職者ゼロや同一労働同一賃金とは

春闘で大切なことは?

齊藤「道本部青年部では、春闘期に「そもそも賃金とは何か?」を学習し、生活実態点検を取り組む。春闘をたたかううえで大切なことは?」

川本「みんなの気持ちをもとにすること。人利しよう。

忙中余話

先日、行きつけの美容院で、馴染みの若い女性スタッフと雑談していたら「実は3月末で辞めるんです」。これは嬉しい希望の未来を描くための準備など到底できないだろう。

聞けば、結婚を前提に遠距離の彼氏のところへ行くので、その準備のため転職すること。でも、転職先は決まっていなかった。お店の営業時間は9時から19時だが、閉店のミーティングで帰りはさらに遅い。休みは週1回、毎月第3週だけ2連休。その他1年を通して休めるのはお



多くの組合員が参加し、人事評価制度の問題点を学習した

評価制度の目的は人材育成

【空知地方本部発】

沼田町職は、10月7日、「人事評価制度に関する学習会を開きました。講師の空知地本・浅野委員長は、『なぜ人事評価制度を導入しなければならなくなったのか?』という経過や、総務省が示している人事評価制度に関する規程や人事評価の定義と評価手法、標準職務遂行能力の例示、評価結果の活用などを解説いただきました。

沼田町では人事評価制度の検討委員会に、執行委員長が委員として参画してはいますが、当局側からだけでは情報と視点を持ってたことは非常に有効でした。

『何度も何度も職員と話し合い、アンケートを実施し、修正・改善を繰り返していかねば、職員が納得できる制度はできない』という浅野委員長の話が胸に刻み、賞金には反映させない、あくまでも人材育成を目的とした人事評価制度になるよう取り組みたいと思います。(沼田町職・書記長・伊藤勉)



職場だより

『何度も何度も職員と話し合い、アンケートを実施し、修正・改善を繰り返していかねば、職員が納得できる制度はできない』という浅野委員長の話が胸に刻み、賞金には反映させない、あくまでも人材育成を目的とした人事評価制度になるよう取り組みたいと思います。(沼田町職・書記長・伊藤勉)



「政治と無関係ではいられない」と強調する川本中央執行委員長

「政治と無関係ではいられない」と強調する川本中央執行委員長